

●主な活動の記録 (4月~6月)

4月11日(土) 定例活動 矢田山遊びの森

前日からの雨が明け方には止んだが、雨の滴や足場の悪さが懸念され、予定していた頂上展望台付近の森林作業と竹の除伐は取止め、①器具類の整備 ②クラフト材料づくり ③公園等の清掃 ④花見用のカレーづくり の4班に分かれて活動。参加者は22名。朝礼で班分け、並びに春日奥山古事の森シンポジュームの案内、緑の募金活動(4/18.4/29)への参加依頼、紙すき体験の連絡があり、ラジオ体操後それぞれの作業に入った。器具の整備は間もなく出番の多くなる刈払機の点検、クラフト材料づくりは大小の竹の輪切り、清掃活動は国道308号線と公園内ハイキング道のゴミ拾いを実施。昼食は”さくら広場”で八重桜の花見をしながらカレーで舌鼓、楽しい歓談が続いた。午後は、午前中に引続いての作業と後片付けして解散。



器具の整備



竹の輪切り作業



カレーづくり



お花見

4月15日(水) 自主活動 矢田山遊びの森

朝から雨の予報のためか、集まったのは6名。空を眺めながら作業することを決定。この日、林野庁助成事業”侵入竹の除伐”年度が変わり27年度初めての作業となる。内容は、前年度に引続いて頂上展望台手前西側で密生した竹の列状除伐を実施。

4月18日(土) ”緑の募金”街頭募金活動 近鉄奈良駅行基像広場

(公財)県緑化推進協会による、緑の月間にあつて、街頭募金活動に当クラブから10名他、いこま里山クラブ、ミス奈良、ガールスカウト、県関係者等が、道行く人々に募金の協力を呼び掛けた。途中”せんとくん”も何回か応援に駆け付けて盛り上げてくれた。天候に恵まれ観光客の出足もそこそこの中で、今年は特に外人客の多さが目立ち、彼らは物珍しさもあつてか、記念の写真を撮りながらかなりの人が募金箱に入れてくれていた。



せんとくん・ミス奈良



小さな善意



外人観光客も



オールスタッフ

4月25日(土) 定例活動 矢田山遊びの森

参加28名。午後FV連「緑の募金」公募事業、竹の利活用として、来月一般公募による紙すき体験の実施に先がけ、クラブ員による紙すき研修が午後予定されているため、午前中、FV連「緑の募金」公募事業の一環としての竹林整備と当クラブの「緑の募金」公募事業、頂上展望台の眺望改善のための除伐の二に分かれての活動。天候にも恵まれ作業は順調に進んだ。

午後開催の紙すき研修では、辰巳講師による詳しい作業手順の説明を受けた後、工程毎に分かれ皆がそれぞれ体験。原料となる牛乳パックを開き、ラミネートフィルムを剥がし細かく手で解し、ミキサーに水と混ぜ攪拌。お粥状にしてから、予め作っておいた木枠にネットをはり、トレーの中で漉いた。中には木の葉っぱを入れる者もいた。後アイロンで水分を飛ばし、天日干し。ハガキ大と葉サイズの二種を作った。活動終了後の定例理事会で、下記の報告、決定を見た。

- ①春日奥山古事の森シンポジウム(6月20日)参加の件 申し込みは個人で
- ②林野庁助成事業「森林・山村多面的機能発揮事業」の実績報告
- ③紙すき体験一般参加者呼びかけのポスター配布の件
- ④県山の日川の日イベント(7月20日)参加
- ⑤故石野氏偲ぶ会の開催—6月を予定
- ⑥シティーグループより活動参加の申込—6月7日の自主活動竹林整備に合わせ作業を一緒に行う。



除伐作業風景

紙すき研修会

4月29日(水) 苗木配布 馬見丘陵公園

県緑化委推進協会の緑化コンクール、児童・生徒からの応募のあったポスター並びに標語の入選者に対する賞状の授与式に合わせ、花の苗及び種の配布が行われ、当クラブ員11名が手伝った。表彰式では、表彰者とその家族や一般が参列。一人一人に賞状が手渡された後、お祝いに駆けつけた”せんとくん”も加わって記念写真。これを待って列を作っておられた方々に配布開始。公園内でゆっくり楽しんでおられる人にも声を掛けると、配布している大テントに向けて大急ぎで集まって来られていた。

5月9日(土) 定例活動 矢田山遊びの森

雨模様の天気のせいか出足が鈍かったが、朝会が始まる頃までには21名が参集。予定通り、①頂上展望台付近の伐木作業 ②みんなの森沿道並びに野鳥の森植栽地の下草刈り ③クラフト材料の準備に分かれての作業を行った。終了後開催の定例理事会で

- ・中部農林振興事務所より6月7日開催の榎原昆虫館むし祭り、8月23日ふたかみ パークにての森の学校でのクラフト指導の要請があり、それぞれ講師の人選
- ・故石野顧問偲ぶ会を6月18日(金)西大寺味楽座で6時より開催
- ・プロジェクト・どんぐりの苗木を”福島ふれあいの森オープニングイベント”として行われ植樹祭に合わ

せ 6 月初めに発送等の報告・決定があった。

5 月 23 日（土） 定例活動 矢田山遊びの森

本日は、FV 連主催「緑の募金」公募事業である”竹林整備と竹の利活用”に一般も交え 23 名で参加。午前中、クラフト材料の準備をする数名を除き、芝生広場中央にある四方竹林の整備。本年度最後の作業となるため、見栄え良く仕上げるため、特に竹林の外周を中心に除伐。かなりの数の竹を切り取り、池の端の捨て場に運び適当な長さに切り整理。午後は、吉野の植和紙工房から指導者 2 名を招き、紙すき体験。講師による伝統ある紙すきの由来・要領・手順の説明を受け、持込んで貰った器具・材料を使って一人一人順に体験。ハガキ大 6 枚が一度にすける木枠を使ってすくい上げ、これも持込んでもらった押し葉や子供や孫が喜びそうなイラストの切り抜きを二三枚ずつ乗せ、上からこの部分だけに液状のりをかけ、水切りし外して、一枚一枚布を間に挟んだ。これを工房に持ち帰られ、乾燥・プレスで仕上げたものを後程送り返してもらえるとのこと。仕上がり具合が待たれる。



四方竹の整備



紙すき体験風景

6 月 6 日（土） プロジェクト・どんぐり植樹祭—最終報告

本プロジェクト支援者の皆様が持ち寄って頂いた苗木 27 本、6 月 2 日に福島へ発送。同月 6 日に「プロジェクト D・福島ふれあいの森」で開催された植樹祭において、各地から送られてきた苗木 500 本と共に、当日のイベントに参加された皆様の手で無事植えられたとの報告がありました。当日の様子は、<http://www.projecto-donguri.com/2015/06/18> プロジェクト d・福島ふれあいの森植樹祭に詳しく記載されています。またこちらから送付した苗木には、メッセージを印した下げ札が付いていたことが写真入りで紹介されています。

6 月 7 日（日） 自主活動 矢田山遊びの森

林野庁助成「森林・山村多面的機能発揮対策事業」として、侵入竹の伐採を頂上展望台近くで実施。この日は、米国系大手金融機関である City グループが世界中の従業員とその家族・友人が一斉に各地域のためのボランティア活動に参加される”グローバルコミュニティデー”にあたり、当クラブが遂行中の上記活動への参加の希望があり、共に作業をすることとなった。子供（最年少は 3 才）を含む 20 名が子ども交流館に参集。当理事長よりの歓迎の挨拶に続いて、パワーポイントを使ってのクラブの活動紹介後、ダラダラ登りの坂道を作業地まで約 40 分のハイキング。現地での作業範囲・要領の説明。5 班に分かれそれぞれにクラブ員 7 名が指導者として付き、竹ノコギリで伐採、枝払い、切断、棚積みを行った。頂上展望台広場で昼食後も、一時間半程で作業を切り上げ、記念撮影。再び子ども交流館まで歩き、設備の紹介し解散、皆は多少しんどかったが、そこそ楽しんで貰った様子。一日を通して小学低学年のこどもの頑張りに感心させられた。一部の参加者から、当クラブの通常の活動への参加希望が示された。



クラブ紹介

作業地へ

作業風景

6月7日(日) むし祭り2015 榎原市昆虫館

森林の恵みを使ったクラフトや森林に関するクイズを通じて、森林に親しんでもらう目的で「森の学校」のコーナーを開設された中部農林振興事務所の要請で、クラフト指導のため当クラブより4名が参加。クラフトは①竹のジージーゼミづくり、②桜と竹の小枝でカブトムシ。クワガタムシづくり、③竹の輪切りでカタツムリづくりの指導を行った。「森の学校」では、森林に関する展示パネルを見ながら森林クイズに挑戦したあと、クラフトづくりを楽しんでもらった。訪れた親子連れは100家族を超え、ほぼジージーゼミ60、カブト・クワガタ40、カタツムリ15ぐらいが作られた。



クイズの採点

クラフトづくり風景

6月13日(土) 定例活動 矢田山遊びの森

参加20名 「緑の募金」公募事業” 頂上展望台の景観と荒廃した森林地域を再生する” の本年度最終作業として、伐採木・枝の整理等環境整備を実施。午後は沿道の草刈りを行った。



整備作業風景

6月19日(金) 故石野顧問偲ぶ会 西大寺味楽座

当クラブ創設者であり、理事長として長年に亘り、クラブの運営・指導に多大の貢献をされ、昨年7月に急逝された同顧問を偲び、18名が参集(内平成9年の創設時のメンバーであり、現在も現役1名、とOB3名)ご冥福を祈り献杯の後、参加者が順に同氏との関わり・エピソードを披露しながら、暫し歓談。

6月27日(土) 定例活動 矢田山遊びの森

FV連「緑の募金」公募事業、” 竹林整備と竹の利活用”、各作業地で仕上げとして、①榎野工務店裏の竹林、②芝生広場中央の四方竹、の整備を二手に分かれ実施。四方竹林では、午前中は周辺の雑草が見苦しいためこれの刈取り、午後はその整理・搬出と切り残しの一部の四方竹の除伐を行った。

